

連絡先：自動車局審査・リコール課リコール監理室

TEL 03-5253-8111 内線 42354

アドレス：http://www.mlit.go.jp

リコール届出一覧表

リコール届出日：平成28年12月8日

| | | | |
|----------------------------------|--|--|------------|
| リコール届出番号 | 3939 | リコール開始日 | 平成28年12月9日 |
| 届出者の氏名又は名称 | マツダ株式会社 代表取締役社長 小飼 雅道 | 問い合わせ先：マツダ（株）コールセンター TEL 0120-386-919 | |
| 不具合の部位（部品名） | 燃料装置（ブリーザーホース） | | |
| 基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因 | 燃料タンクのブリーザーホース（給油時に燃料タンク内の空気を逃がすホース）において、当該ホースの材質が不適切なため、排気系の熱影響によりホースが劣化し亀裂が発生することがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、亀裂が進行し燃料が漏れ、最悪の場合、火災に至るおそれがある。 | | |
| 改善措置の内容 | 全車両、ブリーザーホースを対策品と交換する。 | | |
| 不具合件数 | 25件 | 事故の有無 | 無 |
| 発見の動機 | 市場からの情報 | | |
| 自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置 | ・使用者：ダイレクトメール等で通知する。 ・自動車分解整備事業者：日整連発行の機関誌に掲載する。 ・改善実施済車には、運転者席側ドア開口部のドアストライカー付近にNo. 3939 のステッカーを貼付する。 | | |

| 車名 | 型式 | 通称名 | リコール対象車の車台番号の範囲及び製作期間 | リコール対象車の台数 | 備考 |
|------|------------|--------|---|------------|----|
| マツダ | ABF-SKP2M | 「ボンゴ」 | SKP2M-200170～SKP2M-204625 平成24年6月15日～平成27年12月26日 | 4,383 | |
| | ABF-SKP2V | | SKP2V-200381～SKP2V-214920 平成24年6月15日～平成27年12月26日 | 14,328 | |
| | DBF-SLP2M | | SLP2M-100007～SLP2M-100826 平成28年1月12日～平成28年7月29日 | 812 | |
| | DBF-SLP2V | | SLP2V-100006～SLP2V-102006 平成28年1月12日～平成28年8月1日 | 1,962 | |
| ニッサン | ABF-SKP2MN | 「バネット」 | SKP2MN-200200～SKP2MN-206553 平成24年6月15日～平成27年12月26日 | 6,349 | |
| | ABF-SKP2VN | | SKP2VN-200002～SKP2VN-200107 平成24年6月20日～平成27年10月24日 | 106 | |
| | (計6型式) | (計2車種) | (製作期間の全体の範囲) 平成24年6月15日～平成28年8月1日 | (計27,940台) | |

【注意事項】

リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。